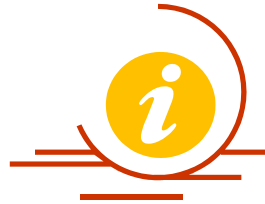


ウェストアクトンハウス



～ インフォメーション ～

1 / Jun / 2023 更新



短期から長期まで、ワンランク上の大人向けシェアハウス
シェアハウス個室／ワンルーム(STUDIO)

《ロンドン・アップルハウス》 Since 2004



Web: www.londonapplehouse.com

Email: info@londonapplehouse.com

Mobile: +44(0)7900-457-222

Running by ZEKKEY Ltd. (Registered in England No.07742569)

—目次—

ようこそウエストアクトンハウスへ

- ※ ウェストアクトンハウスって？
- ※ 交通、周辺は？
- ※ お部屋
- ※ レント(お家賃)、各種割引
- ※ その他サービス
- ※ 予約、支払い手続き
- ※ キャンセル
- ※ 最後に…

滞在における注意事項

1. チェックイン
2. チェックアウト
3. 掃除、整理整頓
4. 安全管理
5. ハウス内の設備
6. インターネット
7. 洗濯
8. バス・トイレ
9. 暖房
10. 節約
11. 消耗品、日用品
12. 住所、郵便物
13. 門限、消灯
14. 喫煙
15. その他
16. ルール違反
17. 質問、連絡

各種資料（ハウス備え付けファイル内）

- Wi-Fi ネットワーク名及びパスワード
- 設備・機器の使い方(洗濯機、除湿機など)
- 住所(Location Map)
- 交通案内(Tube Map、Bus Map など)
- 周辺案内(施設、Shop など)

ようこそウェストアクトンハウスへ



ウェストアクトンハウスって？

1. 形態・・・短期から長期まで(基本 3 ヶ月以上、状況により短期可)、お荷物一つでご滞在いただけるシェアハウスです。半年間の大きな改築工事を経て 2022 年春に新装オープンしたハウスは、個室 5 部屋の構成で、共有の広いリビングダイニング、キッチン、トイレ&バスルーム室、別トイレ室、のんびりできるプライベートの中庭があります。
2. 定員・・・各お部屋の定員は HP の料金表をご参照ください。シェアハウス全体の計算上の Max 定員は 8 名ですが、各部屋とも 1 名様でのご利用が多く、予約管理においても人数が多くなりすぎないように留意しています。ハウスの平均滞在者数は 5 名程です。
3. 設備・・・きれいなお家には、冷蔵庫、電子レンジ、炊飯器、調理器具、食器類、乾燥機付き洗濯機、アイロン、掃除機等の生活必需品を完備し、Wi-Fi 環境も備えています。お部屋は全室鍵付きで、室内には、ベッド、机 or テーブル&椅子、テレビ、ドライヤーを備えています。また、ご希望者へは専用駐車場もお貸しできます。
4. 特徴・・・閑静な街の駅近のハウスは、レンガ造りが特徴のどっしりとした雰囲気のある建物、中庭はレンガの塀で囲まれています。ハウス内は白が基調で明るい雰囲気。広いリビングルームでリラックス、サマーシーズンはお庭の Table でのんびりお食事。ロンドンでは珍しい新品物件に、相対的に短期の滞在が可能ながらも、市場相場により安価に提供しています。





交通、周辺は？

1. 交通・・・ハウスの最寄り駅は、地下鉄セントラル線(Tube Map 赤色)のウエストアクトン駅(Zone3)で、徒歩 2 分です。Zone2 駅のノース・アクトン駅までは徒歩 21 分、ハウス前のバス停からバス一本で行けますので節約派にはお薦め。その他、地下鉄ピカデリー線(Tube Map 青色)のノースイーリング駅や、エリザベス線(Tube Map 紫色)のアクトンメインライン駅も利用可能な距離にあります。バスはハウスの前を No.218(North Acton~Hammersmith)が走っています。

2. 雰囲気・・・中心地から地下鉄で 20 分少々距離ながら、周辺は閑静な住宅街でロンドンでも最も安全なエリアのひとつとして知られています。また、ヨーロッパ最大の日本人学校があることで日本人ご駐在員ご家族がロンドン(英国)で最も多く住む地区としても有名です。お家から徒歩 5 分には大きな公園(ノエル公園)もあって、イギリスらしい、のんびりとした雰囲気の街です。



3. 買い物・・・駅前には幾つかのローカルスーパーと、この地区ならではのお魚が買える日本食料品店、日本のお弁当屋さんがあります。徒歩圏にはコンビニ型スーパー、テイクアウェイショップ、レストランが有り、大型スーパー(ASDA、Morrison's)へはバスでアクセス可能。一駅先のイーリング・ブロードウェイはこの地域の中心地。おしゃれな繁華街で、様々な国のレストランやカフェ、ショッピングモール、最近、日本のラーメン屋さんやうどん屋さんもできました。



そして何といっても地下鉄でセンター方面に 3 駅(もしくは 4 駅)にある英国最大のショッピングモール West-Field London。有名デパートや有名 DC ブランド店、数えきれないほどのレストラン、そしてユニクロやレストランのついた日本食料品店もあって 1 日中楽しめます。



お部屋

ウエストアクトンハウスは個室 5 室の構成。下の 5 枚の写真は 2022 年春の改装オープン時のもので、Room1 から昇順です。改装や備品交換等を随時行っていますので現在のお部屋の内容は写真と違う可能性があります、だいたいの雰囲気としてご参照ください。

お部屋内の基本設備としては、弊社の他の全てのハウスの個室と同じく、ベッド、寝具類、机&椅子、デスクスタンド、収納スペース、TV、洗濯物干し、ドライヤーを備えています。

Room1 は、ハウスで最も広いお部屋。両サイドに窓のある、白とダークブラウンを基調とした、明るく、落ち着いた雰囲気のお部屋です。2つのシングルベッドを配している、MAX 定員 2 名のツインベッド室です(複数名でのご案内が可能かはその時のハウス全体のシェア状況にもよりますのでご相談ください)。



Room2 は、広さ的にも、料金的にも、弊社アクトンエリアのハウスの平均的なお部屋です。白を基調とした、南向きの明るいお部屋。ダブルベッドを 1 つ配しているお部屋の MAX 定員 2 名です(複数名でのご案内が可能かはその時のハウス全体のシェア状況によります)。なお、同料金の Room2、Room3、Room4 内で選択は出来ませんのでご了承ください(ご希望は伺います)。

Room3 は、Room2 と同じく、弊社のこのエリアのハウスの平均的な広さと料金のお部屋。中庭向きの静かなお部屋は厳密には Room2 より若干狭いながら、シングルベッドをお部屋の一边に配することによって空きスペースはむしろ広がっています。このお部屋も、同料金の Room2、Room3、Room4 内で選択は出来ません(ご希望は伺います)。



Room4 も、Room2、3 と同じく、弊社のこのエリアのハウスの平均的な広さと料金のお部屋です。Room2 同様に白を基調とした、グラウンドフロアの南向きの明るいお部屋です。ダブルベッドが 1 つ配されてたお部屋の定員は 2 名(複数名でのご案内が可能かはその時のハウス全体のシェア状況によります)。このお部屋も同料金の Room2、Room3、Room4 内で選択は出来ません(ご希望は伺います)。

Room5 は、シングルベッド 1 つを配した定員 1 名のお部屋です。グラウンドフロアにある、お庭向きの静かなお部屋は、弊社の全てのハウスを通して最もお安いお部屋のひとつです。決して広くはありませんが、全く問題ないとして長期お住まいになるリピーター様は多いです。





レント(お家賃)、各種割引

レント(お家賃)、各種割引の規定は、ホームページの料金表をご覧ください。時にホームページの記載と異なる内容、例えば期間限定の割引や割増などを予約交渉時にご案内することもございますが、その場合は、あくまで合意した内容が優先されますことをご承知おきください。



その他サービス

1. 送迎サービス・・・チェックイン日のお迎えや、チェックアウト日のお送りを安価にアレンジします。ご希望の場合はお迎えに関する情報(ポストコードを含む住所と希望時間、空港からなら便名、到着予定時刻、到着ターミナル)を添えてお問合せください。ホームページ内の料金表に、空港など主な地点と当ハウス間の料金、遅延待機料、人数割り増し、お荷物の量、チャイルドシートなどについての記載がありますのでご参照ください。
2. 荷物預かりサービス・・・ご滞在の前後においてお荷物をお預かりできます。料金は、「預かり単価/泊/トランクケース 1 個 ×お預け個数 ×お預け泊数 +ハンドリング料単価/トランクケース 1 個」です。ただし滞在泊数に応じた割引をしますので、昨今の滞在期間が長い傾向においては、ほぼ「ハンドリング料」のみという無料サービスの意味合いの強いものになっています。料金等の詳細は、ホームページ TOP > インフォメーション > 滞在システム 3. その他の提供サービスの項をご参照ください。
3. 備品貸し出しサービス・・・ご要望により、Extra 専用ヒーター、変圧器、ベビーコットなどをお貸しできます。その他でも何かご希望が有る場合は検討しますのでお問い合わせください。貸出しの際は原則として一定の保証金をお預かりします(備品が無事に返却された際に返金します)。専用ヒーターの料金は電気代を加味します。変圧器は 100W 程度の変換が限界です。ベビーコット手配の対象は広めのお部屋に限ります。料金等の詳細は、ホームページ TOP > インフォメーション > 滞在システム 3. その他の提供サービスの項をご参照ください。
4. ハウスの設備・・・ハウスにはスーツケース一つでいらして頂いてそのまま生活できるように、調理設備を含めた一般的な設備や備品が一通りそろっており、使用は全て無料です。同様のシステムのサービスアパートメントでは有料であることも多い、洗濯機や Wi-Fi も無料です。

5. 消耗品・・・消耗品は基本的にご自身でご用意ください。便宜上、お皿洗い用洗剤、ラップ類、掃除用具、電球などの共用消耗品は弊社でも補充するようにしていますが、短期滞在者への配慮と掃除をしっかり行って頂きたい思いの上でのものゆえ、切らしている場合はもともと無いものとしてご対応ください。また、使用頻度に関わらずに無制限に補充するものでもありませんので適切に消費して下さい。
6. コーヒー＆紅茶・・・インスタントコーヒー及びインスタントティーバックを無料で提供しています。ただし、使用頻度に関わらずに無制限に補充し続けるものではありません。適切にご消費いただき、切らしている場合はもともと無いものとしてご容赦ください。



予約、支払い手続き

1. ご予約・・・お問い合わせ、お申し込みは基本的にメールでお願いします。お手続きもメールでのやりとりになります。基本的なお手続きの流れは、空き状況の照会 → ご案内 → お申込み → 予約内容提示 → 内容確認 → 予約金のお振込み → 予約完了 です。ただし契約成立時点は、予約内容の確認をいただいた後、弊社から予約受付のメールを送った時です。予約金入金時ではありませんのでご注意ください。直前のお申込みなどの場合は予約金無しで対応させて頂くこともあります。

居住の法律的定義は3ヶ月以上として、住居の位置づけとなる弊社の各シェアハウスの契約も3ヶ月以上が基本になります。それ以下の期間もお受けしていますが、予約状況上可能な場合のみになります。特に日のある段階においては、たまたま良い状況の空きがない限りは一度保留させて頂いて、ご案内可能な状況が出次第連絡させて頂くことになります。実際、数泊のご滞在の方はそれなりにおられますし、全てはご依頼時の状況次第ゆえ、お問い合わせ自体はご遠慮なくして頂いて結構です。

2. 支払い・・・契約時に30%以上の予約金をお支払いいただきます(日の無い段階などは予約金無しで対応させて頂くこともあります)。残金は基本的にチェックイン時にお支払いいただきます(期間が半年を超えるような場合はご希望に応じて分割払いも許容していますのでご相談ください)。延長、滞在者追加、送迎などの追加料金は、その都度、前払いでお願いします。支払いの方法には、お振込み、カード、現金が有りますが、具体的には予約手続きの際にメールで順次ご案内します。

※ 諸所の事情や状況により、ホームページやハウス備え付け説明書の記載と異なる内容、例えば期間限定割引や割増、各種制限などを、予約交渉時にご案内申し上げることがございます。その場合は、あくまで、その時々でメールで合意した内容が優先されますことをご承知おきください。



キャンセル

前提として、ご予約確定後のむやみな期間短縮／キャンセルはお控え下さい。

ハウスのキャンセル・ポリシーは、報告日から 10 日以内分は当該日料金の 100%、14 日以内分は 50% のチャージです。また、予約金を含めて支払い済みの代金は基本にご返金致しかねます。従いまして、キャンセルチャージ額がお支払い済みの金額以下の場合は、追加チャージもご返金もなくキャンセル手続き終了となり、キャンセルチャージ額がお支払い済みの金額以上の場合は、不足分をお支払い頂いて手続き終了になります(長期契約が基本である以上、追加チャージが生じるケースはほぼありません)。

弊社は、あいにく仮予約はお受けしておりません。つまり上記のキャンセル・ポリシーは、期間短縮やキャンセルの無い前提でご契約いただいた上での、想定外の致し方ないご事情へ対してのものとお考え下さい。弊社は、契約成立後は他の依頼を排他しながらお部屋を確保するという契約の履行に着手します。皆さまにも、契約成立後は契約当事者の一方として誠意をもって契約を履行する義務が有ります。ご契約・お支払いの行為は、ご自身の責任あるご判断に基づいてお願いします。

お部屋探し期間中のようにもともと日程が不確定な状況の場合は予めご相談下さい。基本的にはまず確実な期間でご予約をいただいて、追加が必要になったら延長していただく形をお願いしています。その時点でお部屋が空いていない可能性が生じますが、そのあたりのリスク配分はご自身でご判断をお願いします。弊社としては、契約成立までは確保の保証や予約が入りそうになった際の連絡の約束も出来ないもののマークを入れて注視はしておきます。なお、飛行機の手配の都合による数日程度のズレは、日の迫った段階でなく、お部屋が空いてる限りはキャンセル扱いとせずにスライド対応させて頂くこともあります。

少人数制の弊害として、キャンセル・ポリシーがやや厳しくなってしまうことをお許し下さい。ただ私どもは余計なチャージをすることを全く望んではいません。他の申し込みを断りながらお部屋を確保申し上げたうえで、一方的なキャンセルによって生じる損失を避けなければならないだけでございます。そうした損失を避けることが、占有率を高め、少人数かつ安価という難しい要素を並立させるというシステムを可能にしていますので、ご理解、ご協力をお願いします。



最後に・・・

《ロンドン・アップルハウス》は、皆様の協力を賜ることで常駐管理人等のサービス経費を省いて、不動産屋との契約のような数年単ではない滞在期間でも、安全なエリアの、きれいな物件に、少人数で快適に、そして安価に滞在できる環境を、ロンドンで初めて実現した日系ゲストハウスです。滞在形式はまさにフラットシェアの感じで、日本人のマナーを前提に、預かり金の意味でのデポジットを頂かず、細かい契約書等の取り交わしもせずに、簡単な手続きでいきなりロンドンの住人になれます。

ただ一方で、そうした中で安価や良いハウス環境を維持するには、滞在者の高いマナーと掃除等の具体的な協力が不可欠なシステムと言えます。弊社のハウスはホテルでは有りません。『お客様として泊る』と

いう感じではなく、『住人として住む』という感覚でご滞在いただく必要がございますので、そのあたりを良くご理解の上、安価だからというだけでなく、弊社の滞在システムが今回のご自身のロンドン滞在に合っていることや能動的な協力を伴う滞在がやぶさかでないことが前提の上でご利用頂けたらと思います。

例えば、イギリスでは電化製品や設備が頻繁に故障しますが、日本人がイメージするような迅速な対応は望めません。まずは皆様の方で丁寧にお使いいただくことをお心掛け頂きまして、万が一の際は、私どもにおいて迅速な対応をしますので、「使えなくて困るんですけど」という感覚ではなく、「自分で住んでいたら自分でやらなければならないのに助かるな。自分が手配したらもっと時間がかかるのだろうな」という感じで、ご甲斐性を持ってご協力頂けますと幸いです。

お願いごとが続きまして恐縮ですが、各ハウスに管理人が居ない状況においては、ひとたび滞在が始まってしまうと皆様任せの状態となります。ルールを守ってご滞在いただく限りは基本的に干渉致しませんので、ご自身のお家と思ってきれいに保ち、マナーと責任感を持って有意義な現地生活をされてください。滞在者、スタッフ、全ての方がハッピーに過ごせるよう、それが《ロンドン・アップルハウス》の根源的な運営ポリシーです。

滞在における注意事項

1. チェックイン

- ハウスには常駐スタッフはおりません。予め打ち合わせた時間に受け入れの対応をいたします。予約交渉時にご希望を伺いますので、規定チェックイン時間の15時～19時（最終受付）内でご希望のお時間をお知らせいただき、弊社スタッフの予定との兼ね合いからお時間を相談させていただきます。
- 規定チェックイン時間の前後3時間（12時～15時、19時～22時）は、時間外対応料をもってチェックインのアレンジが可能です。ただし、12時～15時は弊社の対応用に確保している時間でもあります。手続きを終えて鍵もお渡ししますので、一度外出頂いて15時以降のお時間にお戻り頂く感じになります。いわば、大きなお荷物を早めに置けるようにするための対応です。
- それ以外のお時間（正午以前、22時以降）のチェックインは基本的には対応いたしかねます。どうしてものご事情がお有りの場合は一応ご相談ください。基本的には対応不可ではありますが、エキストラ対応料金や送迎サービスの利用を前提に手配が可能かのアレンジを試みます。
- ハウスにご到着後、滞在に関しての説明、施設内のご案内、お支払い、鍵の引渡しを行います。リピーター様かどうか、どこまで弊社の滞在システムをご理解いただいているかなどもありますが、最低でも30分少々のお時間がかかってしまいますので余裕を見ておいてください。



2. チェックアウト

- チェックアウトは12時までです。弊社スタッフの立ち合いはございませんので12時以前のご自由なお時間に所定の処置を終えた上で、ご自身にてご退室ください。
- 規定チェックアウト時間後の3時間（12時～15時）に限っては時間外対応料をもってお荷物の残置が可能です。あくまで12時迄に全ての処置を終えてご退室いただき、鍵を所持したまま荷物を残し、15時までに引き上げと鍵の返却をして頂くことになります。つまり、大きなお荷物をなるべく遅くまで置いておけるようにするための対応です。

- 鍵を忘れずにお部屋に残してください。このハウスのエントランスはオートロックゆえ出た後に扉をしっかり閉めて頂ければ OK です。日頃は常時 2 重ロックを掛けた状態にして頂いていますので、少しの時間だけオートロックだけの状態になりますが、残る他のフラットメイトにおいてなるべく早く 2 重ロック状態へ戻して下さい。なお、鍵を万が一持ち帰ってしまった場合は至急ご連絡ください。
- 後片付けをしてご退出ください。お部屋を中心に、お使いいただいたスペースはそのまま次の方が使われます。次の方が気持ちよく滞在出来るように整えてご退出下さい。具体的には、使った場所の掃除（掃除機、バケツ&雑巾を使った拭き掃除）、ベッドメイキング（使っていた寝具カバー類を洗濯して、洗い換えでベットメイキング）、ご自身の所有物（キッチン棚、冷蔵庫、バスルームの棚等）の整理、処分をお願いします。詳しくはチェックイン時にもご説明申し上げます。
- 空気の入れ替えのため、退室時は、お部屋のドアは少し開けたままにしてください。特に寝具カバー類が乾かずにお部屋内に干しっぱなしになるような場合、湿気が溜まってカビが生えてしまいますので気を付けてください。もちろん、防犯上、外に通じる窓はしっかり閉めてご退室ください。
- 忘れ物をしないようにご注意ください。ハウスには常駐管理人はおりませんし、基本的に確保、保管、廻送はできません。どうしても場合は、見つけることが出来れば対応をさせていただきますが、長期保管は出来ず、廻送に対しては送料に加えて対応料をいただくことになります。

3. 掃除、整理整頓

ハウスにクリーナーはおらず、掃除、整理整頓は皆さまに行っていただきます。基本として、自分が使ったものは責任を持って元に戻し、使った場所は責任を持ってきれいにしてください。また、共有の場所は日ごろからきれいに保つようにしてください。それぞれの方が責任を有する場所は自室と共有部分の全て、責任が無い場所は他の方のお部屋のみです。ご自分のお部屋のみと勘違いしないようにして下さい。

共有部分はそれに加えて定期的な深い掃除が必要です。我々において分担表を作ることはせず、それぞれの方の頻度を週に一回、最低一時間と定め、具体的な場所や時間配分はそれぞれの方にお任せしています。なお、時々スタッフもクリーニングヘルプをしますが、自分達のお家の清掃は自分たちで行うのが基本です。その際は「助かります、すみません」という感覚で、一緒に行うようにして下さい。

- 共有部分の、自身が使用した場所の掃除や、使用したものの後片付けは、その都度行ってください。お鍋や食器の洗い残し、トイレの汚れの残り、バスタブや洗面シンクの化粧汚れや髪の毛の残り、玄関付近の泥汚れなど、基本的なレベルで他の方に不快を与えないようにしてください。
- 共有部分については、新しく来られた方が「ホントに滞在者できれいに保っているのだな」と思えるレベルを保持してください。日頃からきれいにお使い頂いたうえで更に、各人が週に 1 回（一週間未満の滞在の方は滞在中に 1 回）1 時間、深い掃除を行ってください。もちろん 1 時間しかない中で家全体を深く行うことはできません。この掃除は全体をまんべんなく行うのではなく、ご自身が最近最も気になった（汚いと思った）特定の場所を深く行って頂く感じです。
- 共有のスペースには個人的なものを置かないで下さい。所在不明で置いてあるものは他の方に使われて

も仕方ないことになりますし、処分させていただくことがあります。冷蔵庫は、全体の人数からご自身のスペースを考えてご利用ください。

- 掃除機はバックレス式を置いています。バックレス式は溜まったゴミを捨てるのが簡単という利点の半面、フィルターが詰まりやすいという弱点もあります。ゴミを捨てても吸いが悪いと感じた時はフィルターの掃除をお願いします。説明書によればフィルターは水洗いもできますが、よほどしっかり洗わないと目が詰まるだけで、半乾きで取り付けたら故障の原因になります。ゆえに水洗いはせず、まず表面の大きなゴミを取り、外で強く叩きつけるなりしてホコリを取る方法が良いと思います。
- 冷蔵庫は清潔に保ってください。自分のものは責任を持って管理し、退室時には必ず全て処分して下さい。液体のこぼれ跡や食材の残りカスなどきれいにして下さい。ちなみに、庫内に結露による水が溜まる時は、庫内奥面にある水抜き穴が詰まっていますので、お箸などの細長いもので掃除をしてください。

このハウスの冷蔵庫はお部屋毎に棚分けをしていますが、自分が使っているスペースだけきれいにすれば良いということでは有りません。扉のポケットや冷凍室は共有になりますし、それぞれの方が自分の家の冷蔵庫を管理する意識持って下さい。退室者の忘れ物に注意を払い、声を掛け合って整理、整頓を行ってください。外出中の方もいる中で我々が冷蔵庫内の忘れ物を見分けることは困難です。

- ゴミの処理は皆さんで協力して行ってください。各お部屋のゴミもキッチンのゴミ箱にまとめてください。ゴミ箱は、リサイクル対象品（ペットボトルを含むプラスチック類、ビン、カン、紙類）用とその他用の2つがあります。一杯になったら気付いた方が玄関の外のポリタンク（青ーリサイクル、黒ーその他）に運んでください。なお、一般ゴミはゴミ袋ごと出せますが、リサイクルは袋から出して入れる必要が有りますので、日頃から軽くすすいでからキッチンのゴミ箱に入れてください。

このエリアのゴミ収集は週一回、木曜日の早朝で、リサイクルとその他が隔週になります。水曜日の夜に、その週に收拾される方のポリタンクを道路沿いに引っ張り出してください。その週がどちらかはこのインフォメーション巻末に資料が有りますし、ご近所さんが出している色でも確認できます。

一般ゴミ、リサイクルゴミ、それぞれの收拾は2週間ごとになりますので、特に一般ゴミの方は時にポリタンクに入りきらなくなります。ただ、塀を使って上から体重を掛けると倍の量が入りますので気づいた方のご対応をお願いします（転倒しないように気を付けてください）。

外のポリタンクは、動物等に荒らされないよう、虫が沸かないように注意して下さい。一般ゴミについてはキッチンにあるケミカル材をまぶしてから袋を縛り、切れそうな場合は袋を2重にしてください。キッチンのゴミ箱や玄関前のポリタンクも時々掃除をし、掃除後のポリタンク内には少しケミカル材を撒いてください。

※ゴミについては備え付けインフォメーションの巻末にも説明を入れてあります。

- お庭の手入れもお願いします。管理を簡単にするために、前庭、中庭共に樹木フリーにしてアーティフィシャルの観葉植物を置いています。それでも雑草取りや通路を含めた掃き掃除は必要です。その週の1時間の共有場所の掃除ノルマとして行って頂いて構いませんので、気づいた方がご対応下さい。なお、前庭にはゴミが飛来しやすいので、帰宅時などに気付いた際は随時拾ってください。

‘きれいさ’に対する感覚には個人差があると思いますが、ご自身の感覚ではなく、例えば、日本のホテルやウィークリーマンションなどにおいて、一般的に‘きれい’とされるレベルを保つようにお願いします。時に他の方の対応レベルに不快を感じることもあると思いますが、それでも日本人のマナーの高さと責任感の世界最高レベルです。同じご自身でも経験に伴って掃除のレベルは上がってきたはずですから、是非心を広く持って、経験値の高い方がカバーして下さいますようお願い申し上げます。

4. 安全管理

ハウスに管理人は居りません。普通にフラットシェアをするのと同じく、安全管理は各自においてお願いします。ハウスのあるエリアはロンドンでも安全と言われておりますが、知らない土地ですから気を抜かないようにしてください。良いエリアゆえに空き巣に狙われやすいとも言えますので、外出や就寝の際は戸締りをしっかり行ってください。

➤ 外からのエントランスのドアはオートロックですが、更に2重ロック状態を保ってください（二重ロックの仕方はチェックイン時にお伝えします）。玄関通路からシェアハウスへ入るエントランスドアは2重ロックまでは規定しておらずにオートロックで対応していますが、半ドアだったりしないようにしっかり閉めて下さい。玄関通路の中庭へ通じる扉は施錠の必要は有りませんが、通路にホコリが入りますので開けっ放しにはしないでください。なお、キッチンの中庭に面したガラス戸は、夜間は必ず戸締りをしてください。

➤ 安全管理上、滞在者以外の立ち入りは固くお断り申し上げます。ご自身にとっては信頼できるお相手でも他の滞在者にとっては知らない方になります。反対に他の滞在者がいろいろな人を招き入れる状況は望まれないことと思います。また、そうした際に何かの紛失や破損があった場合は不許可侵入者に嫌疑が掛かることとなります。滞在者はレントを払って



施設を利用していますので、代金を払っていない方が設備を使う権利は無いという理由もあります。

複数定員のお部屋にご滞在の方は、その定員数までは、多少の割増料金で滞在者を追加することが可能です。宿泊まではしないまでもこの方法を使うことでお食事等においても正規に入室が可能になりますので、必要な際はお申込み下さい。（パンデミック以降は特に、その時々ハウスの全体のシェア人数に気を配っています。その時々状況によっては、例え定員内であってもお受けできない可能性もありますのでご了承ください。）

- ご近所さんとはあいさつ程度以外はあまりかかわらず、ご迷惑を掛けないようにだけ心がけて暮らしてください。皆さまが盗みなどの何か特別なことをするとは思っていませんが、小さなミス（例えば、家を間違えてしまったり、ゴミの出し方を間違えてしまったり）も、それぞれの滞在期間が短い（例えば数か月単位の滞在でも近隣の住人に比べれば短いものになります）上では繰り返し行われてしまって大きな問題に発展してしまったことがあります。必要以上に話し込んで仲良くなることも避けてください。事情を知らない皆様の何気の無い会話や行動が後々問題になることもあります。

人々は平穏に暮らすことを望みますが、そうした点において、そもそも弊社のようなハウスがご近所にあまり気持ち良く思われない可能性が有ることは、皆様のご実家の隣の家が不特定多数の方が出入りする、誰が泊まっているか分からないお家になってしまったことを想像すればご理解いただけると思います。弊社のハウスはその時点時点においては滞在者を少人数に抑えています、一人一人の滞在期間が短いうえでは、近所から見ると常に新しい顔があり、何人住んでいるのか？という誤解を招き易いのです。そして、皆さまが望む良いエリアほどそうしたご近所の厳しい目は強いのです。

- 火の始末には十分に気を付けてください。ガスレンジについては、炎が時間帯によってはとても見えにくいので消し忘れに注意して下さい。クッカーのノズルは日本と違って火を付けた瞬間の炎が最大で、回していくと小さくなっていきます。キッチンには消火器を備えていますので確認しておいてください。また、お庭ではタバコを吸えますが、火の始末には気を付けてください。
- 貴重品の管理は各自でお願いします。全室鍵付きですし、比較的滞在の長い少数の日本人が滞在しているハウス内は安全と言えますが、あくまで相対的ということです。貴重品 Box のようなものもありませんので、スーツケースに入れて施錠するなど各自においてご留意をお願いします。常駐の管理人もおりませんし、私どもが不確定な要素の多い盗難疑惑等への対応や責任を負うことは出来ません。
- 鍵の管理には十分ご注意ください。万が一紛失した場合は、安全管理上の重大な問題になりますので至急お知らせください。故意では無いでしょうからそのこと自体は咎めませんが、事態収拾の為に 2 つの賠償方法から一つをご選択頂きます。具体的にはその折にご説明しますが、いずれにしても必要以上の請求は致しませんし、そもそも私どもは賠償請求など望んでいません。皆様にとりましても、不必要な出費や対応、責任が生じてしまうことは快いことではございませんので、なにとぞお気を付けください。なお、ご自身において無断で鍵のコピーを作ることは違法です。

5. ハウス内の設備

ハウスには調理設備、食器、洗濯機、掃除用具等の設備は一通り揃っており、お荷物一つでいらしていただいて、基本的な生活ができる環境が整っております。

- 家電製品は高価な物も多く、正しい使い方で、丁寧に使ってください。そこまで使い方の難解なものは置いていません。パット見で使い方が分からない時に ‘なんとかなるだろう’ 的な使い方をせず、‘あれっ’ と思った時に無理やり押し進めようとせず、構造や使い方を理解してから使うようにしてください。破損の原因が明確な場合は修理費を負担していただきます。（設備の使い方はチェックイン時に一通りご説明申し上げますし、洗濯機等についてはこの巻末に日本語の説明があります）

- 調理器具は正しく丁寧にお使いください。ケトルや炊飯器の空焚きにご注意ください。テフロン製品は正しくお使い頂き、熱いままの急激な冷却、固いスポンジで洗うなどしないでください。電子レンジで光る物を調理してはいけないのは常識です。青魚の背中でも反応しますので気を付けてください。

クッカー下のオーブンレンジは料理目的の使用は禁止です。レトルト品を温める目的の利用は許可しますので、ハウス備え付けのインフォメーション内にある日本語による使用手順をよく読んでお使いください。電子レンジもオーブンも使用後は庫内をしっかりと掃除してください。飛び散ったまま使うのは不衛生で、汚れも落ちなくなります。

少々厳しい言い方で恐縮ですが、ここは初めて一人暮らしをする方などが調理にチャレンジする場所ではありません。火を使った調理は、日頃から調理に慣れている方のみとさせていただきます。不衛生による害虫や害獣の発生、不慣れによる機器の破損や消耗などを避けたく、また、ガス漏れによる中毒や爆発、火の不始末による火事など起こっては取り返しがつきません。

- 建物、家具、寝具、家電製品、食器や小物などを誤って破損してしまった時はきちんと申し出て下さい。状況に応じて多少のご負担をいただくこともあるかもしれませんが、必要以上の請求は致しません。何より、善意の第三者（新しい滞在者や他の滞在者）が困ってしまうことのないよう、責任としてご報告をお願いします。特に鍵の紛失は状況によっては大きな責任を伴うこととなります。

- イギリスではよく設備が壊れますし、なかなかすぐに直りません。完璧な日本と違って、エンジニアを呼ぶにしても新品を購入するにしても、しっかり段取りをしても時に有り得ないほどの時間がかかります。お客様という立場で考えればイライラする気持ちも分かりますが、住んでいない我々が壊したわけは無く、もしかしたら皆様の使い方のミスによって壊れた可能性もあります。



Out of order の理由はともあれ、我々とはとにかく復旧の対応をします。慣れていますし、保険を掛けているものもありますので一般の方々の対応よりはるかに早い復活を見込めます。皆さまは住人です。ご自身で普通に不動産屋さんから借りていたなら全て自分で進めなければならないという認識のもと、協力して早く解決しようという姿勢でご協力ください。

具体的には、状況の報告、不便な状況の許容、エンジニアが来る際の対応です。特にエンジニアの手配においては1日アポなどが多く、弊社スタッフが早朝から1日ハウスで待ち続けることは出来ません。住人間で

時間分担するなどしてドアを開けて頂く必要が有りますので、各自が当事者意識を持ってご対応ください。なお、弊社もその日は電話待機をしてバックアップします。

何事も無いことを前提とした料金設定の概念上、設備トラブルといったイギリスの生活における普遍的な事情に伴うリファンドは致しかねますのでご了承下さい。

6. インターネット

無料 Wi-fi 環境を整えております。ハウス内のどこからでもご自身のパソコンやスマートフォンでインターネットへアクセス可能です。また、1 階にあるルーターまでの距離によるシグナルの弱まりを無くするため、2 階にも Hot-Spot を備えていますのでどこのお部屋からでも十分なシグナルを受け取れます。

- 1 階のルーター、2 階の Hot Spot それぞれのネットワーク名と接続パスワードはハウス備え付けのインフォメーション内に記載されています。ご自身のお部屋から近い方のネットワークを選んでお使いください。なお、接続の設定はご自身で行って下さい。
- 複数のデバイスが接続出来ないような時は、まずラウンジにあるルーターをリセットしてください。電源コードを一旦抜いて 5 秒ほど待ってから差し直すだけです。自動的に再起動が始まって数分で完了します。最近、サーバーダウンはほぼなくなりましたが、それでも接続できない場合は確認してみますのでご連絡ください。なお、特定のデバイスのみが接続できない場合はご自身でご解決下さい。
- 接続に伴う故障等の責任は一切負いませんので予めご了承のうえご利用ください。また、インターネット環境の提供は無料サービスですので、万が一の不通の場合は無いものとしてご了承下さい。なるべく早い復旧の努力は致します。
- 映像のダウンロードやビデオつき e-mail の多送信、頻繁なゲーム利用など、大きな通信量を伴うような使い方をしないようにしてください。こちらのサーバーは、無制限の契約でも使用容量が多すぎると制限を掛けてきたりしますので、他の皆様の利用の妨げになります。
- ハウスに常設電話はありませんので滞在中の通信手段はご自身で確保してください。弊社の代表番号を（仮に一時的にも）連絡先として登録しないで下さい。旅行会社、航空会社、運送会社などから連絡を受けたことが有りますが何も答えられませんし、業務の支障になります。

7. 洗濯

ハウスには乾燥機能付きの洗濯機を備えており、無料にてお使いいただくことが出来ます。ただし、洗濯機の寿命延伸のため、そして他の方との共用のため、各自の使用頻度は週 1, 2 回程度でお願いします。また、洗濯用洗剤は個人で用意してください。

- 洗濯機の使い方はハウス備え付けのインフォメーション内の『洗濯機の使い方』を参照してください。洗濯機使用に伴う注意事項も記してありますのでお使いの前にご一読ください。説明書は代表的なプログラムに絞って日本語で簡潔に記していますが、長い滞在の方など、慣れた後はご自由に他のプログラムをお使い頂いて構いません。

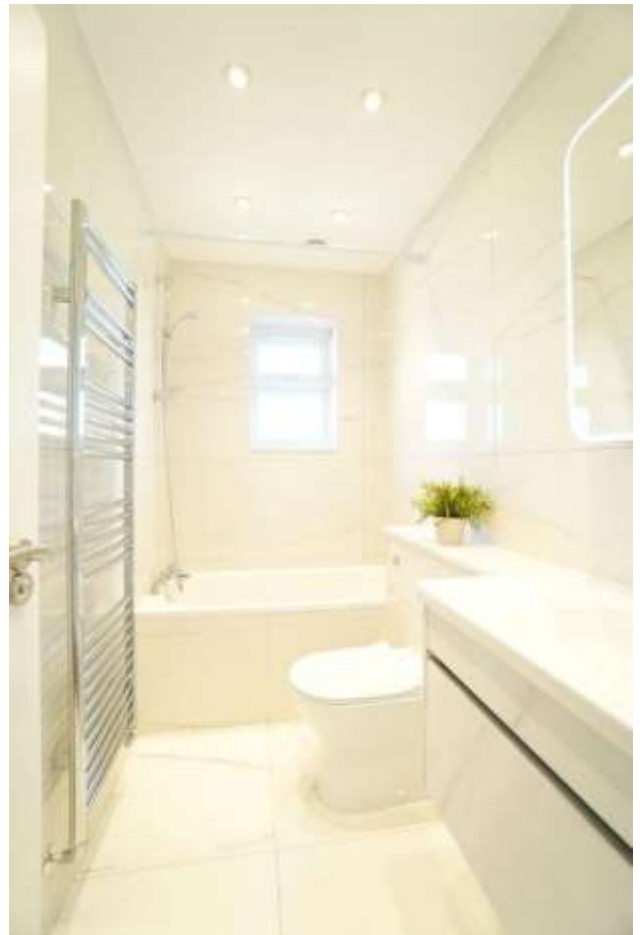
- 使用時間帯についての細かな規定はありませんが、早朝出発などの致し方ない場合を除いて（そういう場合でも事前に一声をおかけ頂けたらよろしいかと思います）、良識的な時間帯をお願いします。
 - 洗濯機の故障がとて多くなっています。ヘアピンなどがモーターに絡まって排水不良を起こすことが頻繁にありますので、洗濯物を入れる前にポケット等を確認してください。また、プログラムが終了しても安全ロックが解除されるまで扉は開きません。無理に開けようとすると安全ロックが壊れて二度とスタートしなくなりますのでロックランプが消えるまでお待ちください。
 - 乾燥機は膨大な電気を使いますし洗濯物も痛みます。一方でお部屋の湿気防止や退出時のベッドメイキング対応時間の短縮といった面では有効です。その辺りのバランスを考えて適切な時間設定をしてお使いください。終わったときに「まだ結構湿っているな」と感じる程度が設定の目安です。具体的な時間は洗濯物の量や素材によっても変わりますが、通常 30 分、量が多い時で 1 時間程度でしょうか。
 - Express や Wool などのプログラムは洗濯時間が短いので重宝しますが、脱水スピン回転の弱いプログラムです。脱水が甘い状態のまま乾燥を掛けることは効率的ではありませんので、それらのプログラムを使う場合は、乾燥に自動移行しないように乾燥ダイヤル設定を 0 分にして行い、終了したらまず高回転のスピン（脱水）を掛けて、その後に乾燥機を適切な時間あてて下さい。
 - 次の方の使用の妨げにならないよう、洗い終わったものはドラムから直ちに取り出してください。その後の乾燥も暖かいうちに取り出して干すのが効率的であり、しいてはお部屋の湿気を減らしてカビ発生の防止にもつながります。また、取り出した半乾きの状態の際に叩くなどすれば、ある程度しわを伸ばすことが出来ますし、縮み防止にもなります。
 - 洗濯物は、各部屋常備の洗濯物干しラックを使って各自のお部屋で干してください。洗濯物干しラックはこれまで最も壊れている備品の一つなので、ファンクションを理解して取り扱ってください。なお、カーテンポール等の室内の設備に洗濯ロープ等を掛けしないでください。濡れた洗濯物はそれなりに重いので落ちてしまいます。また、濡れたものを木製の家具や机の上に放置しないでください。ふやけて凸凹になってしまうと家具の買い替えが必要になります。
 - アイロンをかける際は、床やアイロン台の焦がし、火災に十分にご注意ください。一度アイロンを暖めたら使用が終わって冷えるまでその場を離れないで下さい。アイロンが倒れて絨毯を焦がすことの無いよう十分に気を付けて下さい。片付ける際は完全に冷えたことを確認してからしまってください。
- フロアや絨毯に焦げ跡をつけてしまった場合はご連絡下さい。故意では無いでしょうから咎めはしませんが、基本的に絨毯張り替えのご負担をお願いすることになります。また、次の方にご不便を掛け無いよう、退去時では無く、その時点で連絡をください。ご滞在中に対応出来れば実費のみですが、後日の対応になって滞在者を入れない期間が生じる場合は、その損失や手数料も頂くことになります。
- 結露やカビを防止するために、室内干ししている最中は必ずその部屋内で除湿機を使用してください。除湿機は掛けっ放しが可能です。詳しい使い方はハウス備え付けのインフォメーションにある『除湿機の使い方』を参照してください。乾いたら、除湿機をもとの場所に戻してください。
 - 退室時、洗濯した使用済みの寝具カバー類が乾き切らずに干したままにする場合は、室内に除湿機を

作動させたまま、他の方に取り込みのお願いをしてご退室ください。なお、濡れた洗濯物を掛けたままになるかならないかに関わらず、お部屋のドアは少し開けたままにしてご退去ください。

8. バス・トイレ

バス・トイレ室、および別トイレ室は共用です。使用上のルールを守り、マナーを持ってご利用ください。

- 極端な待ち時間は無いと思いますが、個々の方が占有時間の短縮に努め、（特に皆さんが使用したい時間帯などは）声を掛け合ってお使い下さい。
- バスルームは24時間使えますが、接するお部屋もあります。そこまで大きな音では無いですが、良識な時間帯をお願いします。また、お部屋でのドライヤーの使用時間帯には気を使ってください。
- 足ふきマットは、替えも含めて提供しています。もちろん定期的な洗濯は皆様をお願いします。気づいた方が定期的に洗濯、交換をしてください。いつもどなたかに偏ってしまうような場合は、皆様に話し合っって順番を決めるのも良いと思います。
- トイレットペーパーは個人でご用意ください。また、自身のトイレットペーパーはバスルームに置いたままにせず、お部屋からその都度持ち込むようにお願いします。バスルームに置かれているものは、退出者があえて残されたものとして、共用品としてお使いください。
- 最新式のコンビネーションボイラーを配しております。24時間給湯で、給湯能力も十分かと思いますが、お湯の節約に努め、様々な理由から浴槽にはお湯を溜めないで下さい。
- カビが生えないよう、使用後は直ぐにバス室のライトを消さずに換気扇を回し続けてください。また、小窓も少し開けて湯気を排出してください（外出時には閉め忘れの無いように気をつけてください）。なお、使用中な事が分るよう、また湿気排除の目的からも、普段はドアを少し開けておくようにお願いします。
- バスルーム・トイレ室は最もきれいであつて欲しい場所である一方で、最も手入れを必要とする場所です。皆さんで協力し合ってきれいに保ってください。基本的なことですが、トイレ使用後は、便器に汚物がついていないか確認してください。他の方のそうした汚れの処置をするのは決して気持ちの悪いことではありません。



- イギリスの水は石灰を含みますので直ぐにスケールが溜まります。バスタブの淵、シャワーグラス、手洗いシンクの鏡などは常時より水をふき取ってください。日本人の感覚には行き過ぎに思うかもしれませんがイギリスでは常識的な範囲です。また、こちらの洗剤にはライムスケール落としが混ざっています。バスタブ内、壁タイル、シンク&鏡、蛇口、シャワーグラス、スポンジの硬い方を使ってちょくちょく磨いてください。数か月しないだけで固まって金属でガリガリ削ることになります。
- イギリスは一般的に排水管が詰りやすいです。水も石灰分を含みますし建物が古いので、詰まると時に大掛かりな対応が必要になります。日頃より、キッチンシンクを含む全ての排水口に不用物を流さないように気を付けてください。シャワーの際は髪の毛を流さずにゴミ箱に処理し、トイレの際は、ポケットティッシュは絶対に使わず、トイレットペーパーであっても必要最小限でお願いします。日ごろから大便の後はフラッシュを2回行うなども良いと思います。

もしトイレの流れが悪いと思った時は、バケツ一杯の水を数回、便器に一気に流し込んでください。完全に詰まり切ってしまう前であれば何度か行くとスッと抜けることが多いです。全く流れない場合は流し込み過ぎると溢れますのでご注意ください。なお、シンク、シャワー室、トイレを含めて、詰りが確かな場合は、ひどくなりすぎる前に連絡をください。

9. 暖房

ハウスの暖房はセントラルヒーティング（全館暖房）です。ボイラーは最新式コンビネーションボイラーとして24時間給湯で暖房能力も十分です。更に、様々な行動スケジュールの皆様の快適性を追求して、通常の稼働時間を設定する方法ではなく、24時間一定の室温を保つようにしています。一方で、ゆえに、ロンドンの高いガス・電気代においては不要な稼働や温度設定を抑える協力もお願いすることになります。

- 既定のセントラルヒーティング稼働期間はサマータイム終了日（10月最後の週末）からサマータイム開始日（3月最後の週末）です。その前後の期間でも、気候状況に応じて必要な稼働を行っていますが、そうした稼働判断は弊社が行います。感覚にバラツキのある個々の意見への対応はできません。なお、ボイラーは年次法定安全検査を受けており、毎年の稼働開始時には水圧調整や各ラジエーターのエア抜きなども行います。ガスを使う機器は危険を伴いますゆえ、責任を負えない稼働操作や設定変更はお控え頂き、もし客観的な見地として設定が合っていないと思われる場合はご連絡下さい。
- 英国の高い電気/ガス代の上で24時間稼働を継続するには不必要なものへの節約が必要になります。外出時はお部屋のラジエーターを必ずOffにして下さい。また在室中でも必要以上に暖まり過ぎないように温度調節をして下さい。ラジエーター横のコック栓を開閉して通過する湯量を調整することで室温調整が可能です。時計廻しが閉まり方向で全閉にするとOff、逆に半時計廻しが開き方向です。なお、相手はお湯ですから、コックの目もり位置を変えたからといって、瞬時にラジエーターの温度は変化しません。
- ハウスの暖房設定温度は一定ですが、各自がお部屋を閉め切って生活している上ではお部屋によって少なからずの温度差が生じます。お部屋が共有スペースより寒く感じられる場合は、まずお部屋のラジエーターのコックが開いているか確認してください。左回しが開き方向、右回しが閉まり方向です。問題無く開いている場合は、お部屋のドアをしばらく開けて共有エリアの空気と対流させてください。なお、そもそも薄着をしていないか、ラジエーターの前に物を置いて熱を遮断していないか確認してください。

- 反対に他の場所に比べて暑いと思う場合は、お部屋のドアを開けて共有エリアの空気と対流させるか、窓を開けて外の冷気を入れかして調整してください。理論的には上述の通りのラジエーターのダイヤル開閉によって室温調節を行えるのですが、お湯ですから閉めても瞬時に室温は下がらず、その時々の良い開度を探し当てるのは難しいです。また、ラ임スケールを含む水の特性上、ダイヤルを頻繁に回すと水漏れが起こる可能性もあります。季節的に大きくズレを感じる場合はボイラーの温度調整をしますのでご連絡ください。
- 暖房とは反対のことですが、イギリスの住宅にはほぼ冷房設備は無くこのハウスも同じです。扇風機を何台か置いています、どうしても暑い時は、滞在者で打ち合わせて皆のお部屋の扉と窓を開けると一気に風が吹き抜けます。イギリスもここ最近では毎年数回 Heat wave が訪れる週が有ってその際はとても暑いですが、日本と違って湿度が有りませんし、そうこうしているうちに直ぐに秋になります。

10. 節約

お聞き及びのことと思いますが英国の物価が高騰しています。特に電気・ガス料金は過去数年で2, 3倍というひどいものゆえ、真剣に光熱費の節約をお願いします。また、ゴミ袋、洗剤などの補充消耗品の節約にもご協力下さい。現在の家賃は想定したコストを前提に設定されていますので、想定以上の Bill の発生は家賃設定に跳ね返ることになります。必要なものは使わなければなりません、ご自身で光熱費を払っているならば、消耗品を購入しているならば、という意識をもってご対応いただければ相応しい程度の使用になるものと思います。

- 光熱費を節約してください。外出時は不要な電気は OFF にしてください。お庭側の電気の昼間のつけっ放しも目立ちます。電気をつけた方は電気を消すまで留意してください。洗濯機は乾燥機付きですが、夏季は基本的に使用せず、冬季は洗濯物の乾燥補助程度にお使いください。ボイラーの温度設定変更は勝手に行わず、客観的に調整の必要性を感じる場合は連絡をください。
- 補充品は適切に消費してください。ゴミ袋などは皆様が思っている以上に高額です。食器値用洗剤、掃除用洗剤類も適切な量の使い方をして下さい。なお、雑巾は使い捨てでは有りません。使用後はしっかり洗って干してください（洗ったバケツの汚水はトイレへ）。もし雑巾に相応しい余ったタオルなどをお持ちの場合、はさみで切って補充頂けたらと思います。

11. 消耗品、日用品.

ハウスの滞在環境は、全てご自分で生活をするフラットシェアのような感じです。生活に必要な設備や備品を一通り備え、良い状態を保つように管理をしております。一方で、生活に必要な消耗品は基本的にご自身でご用意いただくことになります。

短期滞在の方もおられますし、掃除を行う意思をサポートする目的で、ある程度の共用的な消耗品を補充するようにしています。切らしてしまうこともあります、その際は、もともとは個人で用意するものとしてご調達いただきました上で、メールで報告下されば次に何う際に補充するようにします。

- 補充するようにしている消耗品・日用品・・・掃除用洗剤類、掃除用具等のメンテナンス用品、ゴミ袋、食器用洗剤、ラップ類、電球、電池、コーヒー・紅茶等。
- 各自でご用意いただく消耗品・日用品・・・食材、調味料、洗濯用洗剤、トイレットペーパー、シャンプー・リンス類、タオル類等。

キッチンの共有棚にある退出者が提供してくれた消耗品は、自己責任の下でご自由にお使い頂いて構いません。ただし、使うだけではなくて、不要物は破棄するなど、日ごろから棚の清潔に心掛け、必要なコミュニケーションを持ちながら衛生的な状況を保ってください。居住していない管理人が廃棄の判断をしたり、衛生的に保ったりすることは困難で、收拾がつかない場合は共有棚を廃止することになります。

12. 住所、郵便物

滞在先の住所は予約交渉時にタイミングを見計ってお伝えします。通常は予約手続き完了のメールに、住所の取り扱いに関する注意事項とともに記載します。滞在者の安全やご近所への迷惑防止のため、住所の取り扱いにはご留意をお願いします。

皆様の郵便物には関知致しません。こちらの郵便事情においては個々のケースにそれなりに正対する必要が有ります。ハウスには管理人も居りませんし、様々な不確定な事情に対して関与することは出来ませんので、ご自身においてご対応ください。

- 管理人のいないハウスへの突然の訪問を避けるため、滞在中の皆さまの安全やご近所さんへの迷惑防止のため、住所表示には日ごろより気を使っております。ゆえに HP 内には記載しておらず、滞在中の方、契約段階においてお支払いを頂いた後など、滞在が確実になった方へのみお伝えしております。住所を取得した後は、取り扱いにご留意をお願いします。

- ご退出後にご方あてのダイレクトメール等が届き続けることの無いよう、弊社住所を使つてのショップ等への会員登録はご勘弁ください。本人ではないので止めることもできずに困っています。連絡先として弊社の代表電話番号の登録もご勘弁ください。旅行会社からの緊急連絡などもあつて困っています。入国カードへはこの住所をご記入くださつて構いませんが弊社は何の関与もできません。



- 滞在者の郵便物には関知しませんので利用の際の対応はご自身で行ってください。特に滞在期間以外に届くことのないようにご配慮ください。基本的に保管や廻送はできません。滞在期間内であっても、ご近所さんが代行して受け取らなければならないような事態はお避け下さい。なお、受領サインの必要な宅配便が届いても、その方に頼まれている等でない限りはサインをして受領してはいけません。

- 郵便物のあて名は、ご自身のお名前と住所のみで OK です。我々の都合でつけているウエストアクトンハウスという名称やお部屋番号（Room1 や Room2）は郵便には関係ないものです。正しく届かないことになりますので記載しないようにしてください。
- 玄関に投函される郵便物は、自分宛てのものは引上げ、滞在中の方宛てのものはその方に渡してください。分からないものは玄関通路の棚の上に残置下さればスタッフが伺った際に整理します。明らかなジャンクメールは処分して頂きたいところですが、広告に見えても光熱費請求書や各種機関からのレターなどの場合があります。また、滞在者に見当たらない名前でも必要な書類の可能性もあります。
- 全てのお部屋の滞在者が長期滞在の場合、スタッフが伺う機会が減って光熱費の請求書や至急の対応を要する letter をタイムリーに受け取れない可能性が生じます。そうした期間は住人の皆さまに letter の廻送をしていただくことが有ります。光熱費や住民税などは弊社が皆様に代わって手続きをしているとも言えますので能動的なご協力をお願いします。廻送先の住所や方法はその際に確認しますが、届いた封書の宛名に×をして横に廻送先を記し、そのまま駅前の Post Box に投函するだけです。

13. 門限、消灯

弊社のハウスは学生寮ではなくて大人の皆さまがそれぞれの生活をされるフラットシェアです。従ってハウスのルールとしての門限や消灯時間などの設定はしていません。ただしそれは、大人の皆さまが他の滞在者やご近所さまに配慮した良識的な行動をして頂くことが前提になっています。

- 英国社会の通念に倣い、平日は 22 時以降、週末は、24 時以降は静かにすることとし、例えこの時間前であっても、他の滞在者やご近所さまの事を考えて良識的に行動してください。
- リビングルームは皆さんで有効にお使いいただきと思いますが、同階には個室が 2 部屋ありますのでご配慮をお願いします。

14. 喫煙

イギリスでは禁煙法により、完全な個人住宅以外の建物内での喫煙は全面的に禁じられています。当然ながら複数の世帯が暮らす弊社の各ハウスも建物内は禁煙です。お庭での喫煙は可能で、喫煙者にはとても気持ちの良い環境がございますがマナーを持ってお願いします。

- お庭での喫煙の際は、キッチンの窓やスタジオの小窓から煙が中に流れ込んでしまうことの無いようご配慮ください。また、干してある洗濯物に匂いがつかないようにご配慮ください。
- 吸殻をポイ捨てしないことは当然ですが、臭くなりますので家の中のゴミ箱には直接捨てず、滞在中は水を入れたペットボトルをお庭に置いて置き、退去時に廃棄するなどして下さい。
- 正面玄関の外での喫煙は極力お控えください。外なので法律的には違反ではありませんが、ご近所に

極力ネガティブな印象を与えたくなく、在宅中はお庭で、外出時は家を離れてからお願いします。

- 室内で吸っていないなくても、喫煙者のご退室後はお部屋がタバコ臭く、次の滞在者から苦情を受けることがあります。小まめに換気をする、常に Air 消臭剤やリネン消臭剤を使う、衣服の臭いや喫煙後の口臭に気を付けるなど方法は色々あると思いますが、お部屋に匂いを残さないご配慮をお願いします。

15. その他

- 外出時は忘れずに鍵をご持参ください。玄関のドアはオートロックキーなので入れなくなってしまう（万が一の際の為に、フラットメイトと連絡先を交換しておいてください）。一方、各お部屋はオートロックではありませんので、家の中で持ち歩く必要はありません。
- 建物のエントランスドアは極力静かに閉めて下さい。ドアに近いお部屋への騒音や、壁のヒビ割れの原因になります。玄関ドアの枠には段差があります。スーツケースをしっかりと持ち上げて損傷させないようにご注意ください。玄関通路、ハウスの廊下はタイル張りです。スーツケースなどを強く落とすなどによって割ってしまわないようにご注意ください。階段の壁に傷をつけないようにして下さい。

- ハウス内は土足禁止です。シェアハウスの玄関内に部屋ごとに分けた靴箱がありますので、備え付けのスリッパ（もしくはご持参のスリッパ）に履き替えてください。なお、玄関通路、靴箱前は泥汚れなど溜まりやすい場所です。ドアマット、フロア共に、日頃より掃除を心掛けてください。

- 建物エントランスの外灯のスイッチは、玄関通路のエントランスドア近くに有ります。表通り沿いは明るいので敢えて夜間点灯の必要も無いと思いますが必要に応じてお使いください。中庭の電灯スイッチは、玄関通路の中庭ドア近くに有ります。こちらも夜間常灯の必要は無く、必要に応じてお使いください。どちらの電灯においても、点灯した場合は消灯までの管理をお願いします。



- 滞在中はときどきお部屋の窓を開けて換気をしてください。特に冬場は窓も閉め切りがちで暖房が効き、その空間で洗濯物を干す状況はカビを増やします。洗濯物を干す際は当然ながらも、それ以外の時でも湿気を感じた時は換気をするなり、除湿器稼働させるなりしてください。
- 設備や備品のチェック、修繕、交換などの目的で連絡なしにお部屋に入室させていただくことがあります。弊社のシステムにおいては普通のホテルのように毎日スタッフが自由に出入りすることはなく、滞在中は基本的に入室致しませんが、常駐管理人が居ない中で物事を効率よく進めるために緊急入室が必要になる場合がございます。入室する者は、弊社スタッフもしくはスタッフ立ち会いのもとでの第三者（業者等）に限られますし、事前にわかっている場合は予めお伝えします。
- 滞在者同士で助け合って生活をしていただいています。長期の滞在者に頼りすぎて、管理人的な負担を強いてしまうことのないようにご配慮ください。ただし、一方で長い方がハウス管理の雰囲気

作っていることも確かですので、新しい方の模範となるような行動をお願いします。

- 滞在者間のトラブルには関与しません。憶測や（客観性を唄った）主観を前提とした苦情や注意蜂起のご依頼はご勘弁いただきまして、日本で物件を借りていたらそれは大家に言うことなのかを考え、大人である大人同士で話し合っただけで解決いただくようお願いいたします。ただし、客観的事実に基づいた滞在ルール違反（器物破損や部外者の招き入れなど）が明らかな場合はその限りではありませんのでご連絡ください。
- 予期せぬ来訪者に対しては、目的がどう見ても明らかな場合以外は、要求に答えたり対応したりしなくて構いません。安易に我々の連絡先を渡すこともお控え頂き、対応が必要そうに思われる場合は、連絡先を聞いてメールでご連絡ください。緊急な対応が必要な事情の場合は電話連絡をお願いします。

16. ルール違反

皆様がルールを守ってご滞在いただく限りは、私どもは基本的に干渉致しません。皆様のロンドンのお家としてご自由にご滞在いただけたらと思います。

反対に、迷惑行為やルール違反が明確な場合はまず注意をさせていただきます。その後も改善が見られない場合は退室していただくことになります。退去勧告の際は残りの期間分の返金も有りません。なお、ルール違反の注意や退室の勧告は皆様の主観ではなく、私どもの長年の経験に基づいて客観的な判断において行います。

17. 質問、連絡

前提として、全てご自身で生活されることを心掛けてください。ハウスの利用方法やシステム、周辺につきましては備え付けのインフォメーション、そしてHPの料金表やQ&Aをご確認ください。

- ハウスの設備についての報告や、延長・送迎依頼などのご契約に関するご連絡はメールでお願いします。メール担当者より、基本的に24時間以内にご返信申し上げます。
- 至急の対応が必要そうな故障やトラブル等、事情のある場合はお電話くださって結構です。ただし、非常事態以外は10時～19時の時間内をお願いします。出られない場合はメッセージをお残しくだされれば気づき次第折り返します。（勧誘電話なども多いので、メッセージが無い場合は掛け返しません）
- 余談を許さない緊急事態の場合は、弊社の指示を待つことなく、大人としての判断と行動をして下さい。英国の緊急電話は、警察、消防、救急車ともに999です。英語が良く分からなくても、事態を伝える単語と、住所を繰り返せば通じるはずですよ。

- メール連絡先・・・info@londonapplehouse.com
- 代表連絡番号・・・+44(0)7900-457-222
- その他連絡先・・・契約交渉時のメールに記載されている各スタッフの連絡先

- 警察、消防、救急車・・・999
- 急病の相談（NHS）・・・111
- ガス漏れの疑い・・・0800－111－999